

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		健康学習				所管	健康部 保健サービス課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	124	計画事業名	自主的健康づくりの支援		事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成 9 年度	
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援						
		[施策] ① 生活習慣病の予防[47]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	地域保健法第1・2・6条、母子保健法第9条、健康増進法第17条、保健事業関係法令			
	事業対象	区民全般						
	事業目的	区民の主体的な健康づくりの取り組みへの支援と健康づくりの普及啓発を行うことで、生涯にわたりより良い生活習慣を身につけることを支援する。						
	事業内容	・行政が主催の健康学習会の開催 ・地域住民が主催の健康学習会の開催 ・健康づくりの啓発(リーフレット等の配布)						
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	健康学習会の参加者数 人		2,500	5,127	2,861	2,194	
	成果指標	健康学習会の参加者数 人		2,500	5,127	2,861	2,194	
	決算額 (単位: 千円)				926	800	691	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			14,041	9,663	8,351	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			405	336	306	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			522	464	386	
		総経費			14,968	10,463	9,043	
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			284	29	0		
	一般財源 (区負担額)			14,684	10,434	9,043		
前年度から改善した事項		既存の場を活用し、地域に出向く形で健康学習を実施。育児や高齢者の介護予防等健康課題に合わせた学習会を開催することで、参加者のニーズを満たし、必要な啓発活動が展開できている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	4	生活習慣改善や健康寿命の延伸など、日々健康課題は山積しており、区が地域に対して健康づくりを啓発していくことは重要である。					
	効率性	4	主に保健所の保健師や栄養士、歯科衛生が指導することでコストを低く抑えることができる。					
	手段の適切性	3	身近に無料で参加できる講座があることで、広く区民への健康づくり普及啓発が図られている。					
	目的達成度	2	区民のニーズやその時々に対応した健康課題を提供し、健康学習会への参加を促す必要がある。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
核家族・高齢世帯の増加により区が家庭の健康づくりに対して、一定の指導や啓発をしていく必要性は今後も増加していくと予想されるため、引き続き区民のニーズやその時々の健康課題に対応した講座を提供していく。						維持		